



特別展

# 夏の粋 納涼浮世絵展

夕涼み美人に花火に妖怪画

みせます  
魅せます

歌麿・北斎・国芳・広重



平成25年7月13日[土]~9月16日[月]

[月曜休館。ただし、7月15日は開館し翌16日が休館。また、9月16日は開館。]

10時00分~17時00分(入館は16時30分まで)

一般:600円、大学・高校生:300円、中・小学生:200円

(団体割引一般450円、大学・高校生200円、中・小学生150円 コロコカード利用可)

主催/丹波市教育委員会、丹波市立植野記念美術館、神戸新聞社

後援/兵庫県、兵庫県教育委員会、NHK神戸放送局、サンテレビジョン

監修/中石 英(国際洋世絵学会常任理事)

協力/長坂パロック株式会社

丹波市立 植野記念美術館

丹波市氷上町西中615-4 TEL.0795-82-5945 <http://edu.city.tamba.hyogo.jp/ueno/>

# 特別展 夏の粹 納涼浮世絵展

## 夕涼み 美人に 花火に 妖怪画

浮世絵は江戸庶民の生活風俗を主体にして、風景や歌舞伎役者などさまざまなテーマで描かれました。なかでも「美人画」は浮世絵の主流であり、喜多川歌麿をはじめ葛飾北斎、歌川広重など多くの絵師たちがそれぞれの時代を反映した作品を残しています。

本展では夏休み特別展として、数ある浮世絵の名品の中から、江戸情緒たっぷりの夕涼み・花火・夕立・蛭狩りなど夏の風情が感じられる美人画や風景画を紹介し、さらに幽霊や妖怪といったお化けを描いた迫力満点の武者絵など、喜多川歌麿、葛飾北斎、歌川広重、歌川国芳、歌川豊国、鳥居清長など江戸時代を代表する絵師たちの浮世絵を合わせて約100点を展示します。さらに、肉筆画も合わせて展示し、浮世絵の魅力を存分に紹介します。



### 関連行事

【申込み】電話(0795-82-5945)にてお申し込みください。

※各イベントについてワークショップ以外は参加費無料。ただし、別途観覧料が必要です。

#### 開会記念くす玉割り

日時/7月13日(土) 午前10時00分～  
場所/植野記念美術館  
エントランスホール周辺  
その他/先着100名様に記念品進呈。

#### 開幕記念講演会

日時/7月14日(日) 午後1時30分～  
場所/植野記念美術館 研修室  
講師/中右 瑛  
(本展覧会監修者・国際浮世絵学会常任理事)  
演題/「奇想天外! 江戸のおもしろ妖怪たち」  
申込み/電話にて受付。先着100名様まで。

#### ミュージアムコンサート

日時/7月28日(日) 午後1時30分～  
場所/植野記念美術館 研修室  
出演/足立 安弘(ブルースハープ)  
伴奏:谷下 章子(ピアノ)  
内容/「夏真っ盛り  
ライト・ジャズコンサート」  
申込み/電話にて受付。先着100名様まで。

#### 美術館寄席

日時/8月3日(土) 午後1時30分～  
場所/植野記念美術館 研修室  
出演/桂かい枝  
内容/「真夏の昼下がり 納涼怪談断」  
申込み/電話にて受付。先着100名様まで。

#### ワークショップ「CAN缶アート 夏休み工作教室」

日時/8月18日(日)午後1時30分～(第一回目) 8月25日(日)午後1時30分～(第二回目)  
場所/植野記念美術館 研修室  
講師/NPO CAN缶アートG 宇野美紀子 他  
内容/アルミ缶を引き伸ばした薄板を、打ち出し技法により額絵を制作する。  
参加費/500円(1人)  
申込み/電話にて受付。各回先着30名様まで。

1・2	歌川 豊国	3	勝川 春扇	4・8	歌川 国芳
5	溪斎 英泉	6	歌川 芳範	7	葛飾 北斎

### 丹波市立 植野記念美術館

〒669-3603 丹波市氷上町西中615-4  
TEL.0795-82-5945  
<http://edu.city.tamba.hyogo.jp/ueno/>

- ▶ JR福知山線柏原駅(又は石生駅)下車後、神姫グリーンバスで「美術館前」下車すぐ。
- ▶ 舞鶴若狭自動車道・春日JCTから北近畿豊岡自動車道・氷上I.C經由、氷上の信号を左折。
- ▶ 播但連絡道路・和田山JCTから北近畿自動車道・氷上I.C經由、氷上の信号を左折。
- ▶ 神戸・大阪・豊岡・城崎から高瀬バスで氷上バス停下車徒歩5分

